

○関東・中部地方の地震活動

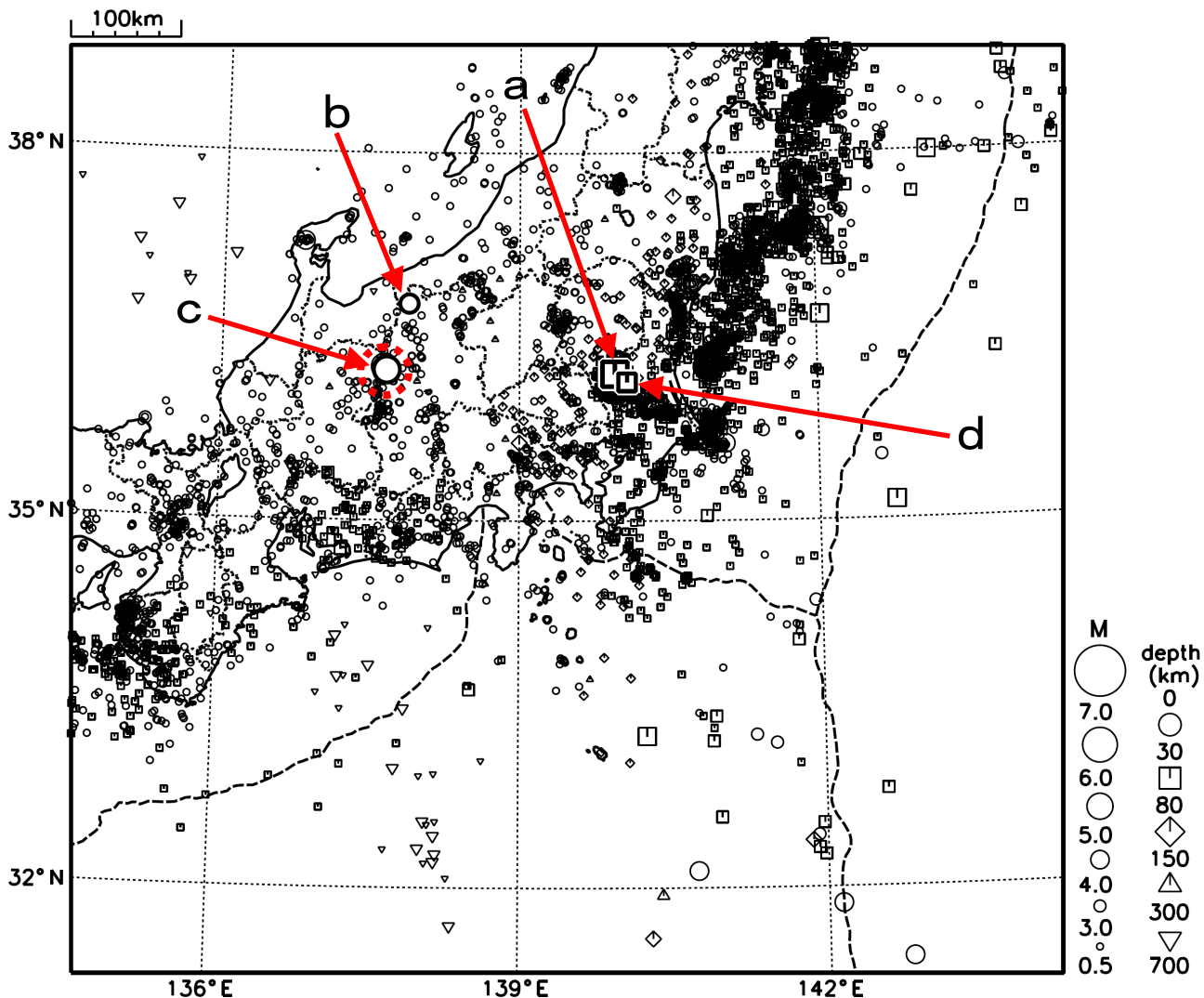


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年4月1日～4月30日、M \geq 0.5）（注）

[概況]

4月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は122回（3月は46回）であった。4月中の主な活動は次の通りである。

12日00時44分に茨城県南部の深さ53kmでM5.0の地震（図7中のa）が発生し、茨城県ほか4県で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 4、12参照）。

13日19時16分に長野県北部の深さ5kmでM4.2の地震（図7中のb）が発生し、長野県小谷村で震度4を観測したほか、新潟県及び長野県で震度3～1を観測した（p. 4、13参照）。

23日13時44分に長野県中部の深さ3kmでM5.5の地震（図7中の領域c）が発生し、長野県小谷村で震度4を観測したほか、新潟県及び長野県で震度3～1を観測した。その後、長野県中部では活発な状態で推移し、一連の地震活動により、4月30日までに最大震度1以上を観測した地震が今回の地震を含めて67回、この内最大震度3以上を観測した地震が6回発生した（p. 5、14参照）。

26日09時49分に茨城県南部の深さ66kmでM4.8の地震（図7中のd）が発生し、茨城県石岡市ほか9市町で震度4を観測したほか、群馬県及び中部地方で震度2～1を観測した（p. 5、15参照）。